

**秩父エリアの観光の玄関口として**  
**西武秩父駅が生まれ変わります！**  
～秩父の魅力を発信し、秩父のブランド力向上をはかります～

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：若林 久）では、西武秩父駅を秩父エリアの観光の玄関口と位置づけ整備をすすめております。

これまで当社では、テレビ CM の放映や観光電車「西武 旅するレストラン 52 席の至福」の運行などを通じ、当社有数の観光地である秩父エリアの魅力を発信してまいりました。さらに、2017 年春には西武秩父駅に隣接する複合型温泉施設「西武秩父駅前温泉 祭の湯」がオープンします。それに合わせ秩父エリアの更なる魅力向上のため、2017 年 3 月の完成を目指し、秩父エリアの玄関口である西武秩父駅のリニューアルをすすめてまいります。

今回のリニューアルは、年間 300 以上のお祭りや四季折々の観光スポットが存在している秩父エリアの多様な魅力を発信することで、秩父エリアのブランド力向上をはかり、観光でご利用のお客さまはもとより、地元の方々にも愛される駅にしたいという思いをこめて行います。また、駅舎外装デザインは「西武秩父駅前温泉 祭の湯」のデザインと一体感を持たせます。

具体的な内容としては、駅舎外装、改札内外コンコース、特急改札口および特急ホーム、跨線橋の美装化を実施します。また、待合室においては、改札内の待合室を拡大すると共に、改札外にも新たに設置し、お客さまの利便性、快適性の向上をはかります。

詳細は、別紙のとおりです。



リニューアル後の駅舎外観（全景）

※画像はすべてイメージです。

## 【別紙】

### 1. 西武秩父駅リニューアル計画概要

#### ①：駅舎外装の美装化

「西武秩父駅前温泉 祭の湯」と共通の墨色を基調とし、品のある和の落ち着きを表現するとともに、ポイント色を際立たせます。また、ガラス面の格子は、秩父の風景・文化が織り成すイメージを表現します。



リニューアル後の駅舎外観

#### ②：改札内外コンコースの美装化

改札外コンコースは、柱、梁の色を落ち着いた茶系とするとともに、季節などによって絵柄を交換可能な行燈型照明の設置、ご案内カウンターのガラス面の格子デザインなどにより、繊細で温かみのある空間を演出します。また、改札内コンコースは、格子天井と行燈型照明により、風格のある空間を演出します。



リニューアル後の改札外コンコース



リニューアル後の改札内コンコース

### ③：特急改札口および特急ホームの美装化

特急改札口は存在感のある形状・色彩の門型ゲートにより、高級感、特別感を演出します。また、特急ホームでは駅舎外部と共通デザインの欄間により、統一感、特別感を演出します。



リニューアル後の特急改札口



リニューアル後の特急ホーム

### ④：跨線橋の美装化

外壁は駅舎と同様の墨色とし、内壁は、白木風の塗装を基調に、窓周りに墨色を配した引き締めたデザインとします。また、武甲山への眺望に配慮し、一部の窓サッシを拡大します。



リニューアル後の跨線橋内装

## 2. 工事計画概要

所在地：埼玉県秩父市野坂町1-16-15（2015年度1日平均乗降人員：7,043人）

工事内容：駅舎内外装および待合室のリニューアル

工事箇所：駅舎外装、改札内外コンコース、特急改札口および特急ホーム、跨線橋、待合室

工事完了：2017年3月（予定）

## 3. お客様からのお問合せ先

西武鉄道お客様センター TEL.（04）2996-2888

音声ガイダンスのご案内により、メニューをお選びください。

[営業時間：平日9時～19時 土休日9時～17時]

（なお、12月30日～1月3日はお休みします。）